

□議員名：河崎平男

1 埴生地区公共施設再編について

論点	意見交換会で、埴生公民館、支所、幼稚園などの複合施設コミュニティプラザの提案があり埴生小中一体型連携校の計画はどうか。
回答	事業の目的や効果について再三説明してきたが、合意がなされていない。そうした中、文部科学省から平成 27 年度末まで埴生小学校の耐震改修工事を求められており、再来年度に工事を予定している。

論点	埴生小中一体型連携校の推進について埴生地域住民との合意形成は今後、どのようにとられるのか。
回答	この計画に反対の埴生小 PTA が議会に連携校計画の慎重審議の請願書を提出され、議会で採択された。こうしたこともあり、PTA が反対されている状況では、今は協議を始める環境ではないと考える。

2 いじめ防止対策推進法について

論点	いじめで自殺することを受けて、いじめ防止対策推進法が 9 月 28 日に施行されたが、本市ではどのようにされるのか。
回答	国、県の基本方針を参酌して、今後各校の実態に沿った基本方針を定めることとしている。また、いじめ防止や早期発見、対処など組織的に対応を図るため常設の組織を各校に配置する。

3 本市の農政について

論点	米政策が、約半世紀ぶりに大転換され米の生産調整が 18 年度に廃止されるが、本市の影響はどうか。
回答	急激な政策転換に対応できない地域や農家が出ることが予想され、耕作放棄などが心配される。本市は競争力の高いブランド米もなく米価の変動の影響を受ける。主食米からの転作奨励など JA や関係機関と連携し影響を最小限にする対策をとる。